



解錠キーの変更は
すぐにできるの？

A. 本体の操作ですぐ変更可能、個別登録や個別削除も◎。

解錠キーには暗証番号とカードキーがあり、いずれもLC-505TA本体で登録や削除を行います。手順にそってボタンを押して任意の暗証番号を入力、あるいはカードをかざすという簡単な操作で、すぐに変更対応が可能。個別での登録や削除にも対応しています。(※1)
従業員の退職や異動にあわせてすぐ暗証番号の変更ができ、管理者以外には設定変更できないようにすることも可能です。(※2)
また、退職者のカードキーを削除する際、もしカードの回収ができなくてもLC-505TA本体を操作して該当カードの登録を削除することができます。

※1 ※2：セキュリティモードでの運用時に限ります。



電池が切れて動かなくなっ
てしまった時は？

A. 非常キーやモバイルバッテリーが使えます。

非常キー(物理キー)による緊急解錠か、非常電源と繋いで緊急可動させる方法があります。後者の場合はType-C対応のモバイルバッテリー等に繋いで本体を起動させ、解錠操作することができます。また、電池残量を気にせず運用したい場合は、外部電源と接続して電池不要で使用することも可能です。(※3)

※3：別途専用アダプター(オプション)と配線工事が必要です。



ランニングコストや
初期費用が気になる...

A. 買い切り型なので月額費用はかかりません。

LC-505TAはスタンドアロン式のデジタルロックです。インターネットなど外部へ接続する必要がなく、クラウド利用料やアプリ等の使用料は発生しません。初期費用としては、製品本体代と工事代(設置にかかる費用)のみです。また、ネットに接続しないので、通信環境による不具合はなくネット経由のウイルス感染や情報漏洩等の心配もなく安全にお使い頂けます。



LC-505TAで考える
CASE STUDY BOOK
- バックヤード編 -

店舗の裏方、貴重品や商品在庫、重要設備などが集まるバックヤード。その戸締り管理は、様々なトラブルを防ぐ第一歩です。



ホテルや旅館、レストランやカフェ、いずれも『人』と『食』を扱う中でその安全性の確保は必要不可欠。被害が発生してから対策を講じるのでは、既に起きた損失や店舗の信頼回復など、多大な負担を避けることはできません。貴重品・備品・食品を保管する場所の出入口を管理することは、

防犯だけでなく **安全衛生** **品質管理** **信頼性** の基盤となります。

出入口管理で守る様々なリスク

- | | | | |
|---|-----------|---|-------------------|
| 1 | 資産・情報の保護 | × | 10,000件の履歴機能で入室管理 |
| 2 | 従業員の安全確保 | × | 部外者の立ち入りを入室制限 |
| 3 | フードディフェンス | × | 対象者を限定して解錠権限付与 |
| 4 | 事故・トラブル防止 | × | オートロックで閉め忘れを防止 |

取付診断フォームは
こちらから



所要時間
約**10分**

スマホで
かんたん
アクセス



お電話はこちらから

総合窓口

050-3626-7045

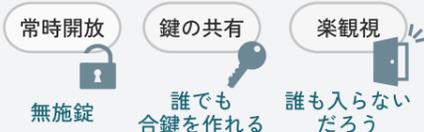
お気軽にお問い合わせください



ロックマンジャパン株式会社 URL <http://www.lockman.co.jp>
 ■東京営業所 東京都品川区東大井 5-11-3-4F / TEL 03-6712-9601
 ■大阪営業所 大阪府門真市江端町 6-25-D 号 / TEL 072-884-9631
 ■本社 鹿児島県鹿児島市鴨池新町 14-6 / TEL 099-286-0069

入室管理と現状

本来：関係者以外は立入禁止
現状：実質的な制限は無し



出入口管理

- ▶ 部外者の侵入
 - ▶ 盗難
 - ▶ 情報漏洩
 - ▶ 内部不正
- バックヤードに限らず、
宿泊者専用エリア(ジムや喫煙室)、搬入口通路、設備室、機材室などにも同様の危険性が...

LC-505TAを導入すると...



1 セキュリティ強化

オートロックで閉め忘れを防止し、不正侵入を阻止！
誤った暗証番号が連続入力されると一定時間操作不可となり、こじ開けにはアラームを鳴らして警告します。

2 利便性向上と効率化

暗証番号、カードキー、リモコン、おサイフケータイ等様々な解錠方法に対応。運用モードや施錠方法も選べ、目的に応じたカスタマイズで鍵まわりを便利に快適に。

3 スムーズな鍵管理

物理鍵なしの運用により、鍵の持ち歩きや受け渡し等で紛失する心配はありません。また、第三者による不正な合鍵複製もできない為、安全への信頼性を高めます。

check!

近年、以下のような事件が実際に起きています。

- 外部の男がスーパーのバックヤードに侵入し店員の財布から現金を盗んだとして逮捕。
- 元従業員の男がコンビニのバックヤードに侵入し、現金の入ったバッグを盗んで逮捕。
- 商業施設にある雑貨店のバックヤードに男が入り込み、従業員の服を盗もうとして逮捕。

「施錠は十分だったのか？」
「従業員の安全や個人情報の管理は？」

不正侵入によるリスクは備品や金銭だけでなく店舗への信用問題にも大きく影響します。

履歴管理

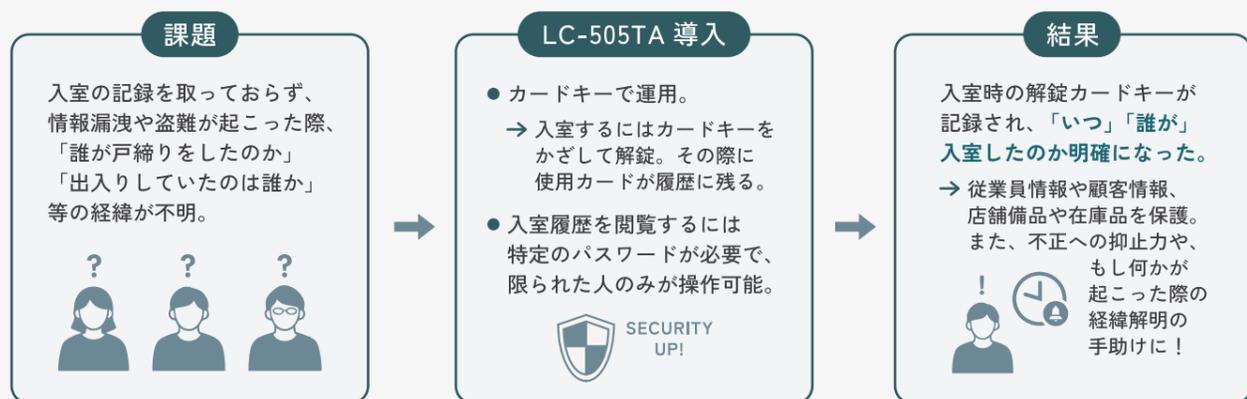
① 資産・情報の保護



備品庫からいつの間にか品物が数点消えていた。

入室の履歴を管理することで関係者を把握し、従業員や顧客の情報、在庫等の悪用を防止！

履歴で出入管理



履歴の表示と見方

	Day (日付)	Time (時刻)	UID (カード ID)	No (ID 番号)	Serial (機器番号)	Type (分類)	Event (内容)
1	2025/3/3	13:20:30	012E54E988458CBB-	001-	0001-	OPEN	User RFID
2	2025/3/3	13:20:55			0001-	CLOSE	Auto Lock

- 機器番号「0001」に登録された LC-505TA が、ID 番号「001」に登録されたカード (012E54E988458CBB) によって、2025 年 3 月 3 日 13 時 20 分 30 秒に解錠されました。
- 2025 年 3 月 3 日 13 時 20 分 55 秒にオートロックで施錠されました。

*ID 番号...カードやパスワードの登録時に割り当てる固有の番号です。 *機器番号...設定時に LC-505TA に割り振る番号です。

入室制限

② 従業員の安全確保



スタッフの休憩室に突然お客様が入って来た。

③ フードディフェンス



部外者が厨房に侵入し、食事に異物を混入させた。

④ 事故・トラブル防止



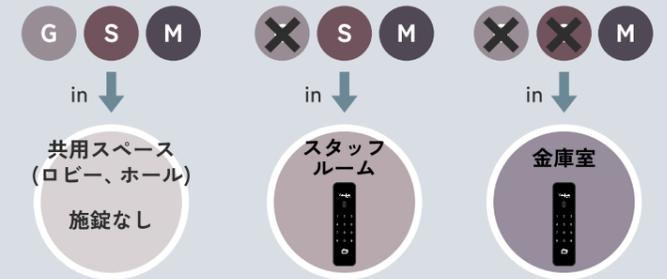
子どもが倉庫に入り、機材に触れて怪我をした。

- 外部の者による犯行
- 内部の者による不正行為
- 小さな子どもや外国人利用客による誤侵入

多様な人が集まる宿泊施設や飲食店では、入室の制限をかける相手もエリアも様々です。LC-505TAなら、目的や用途に応じて出入りを制限し、皆様の安全を守ることができます。

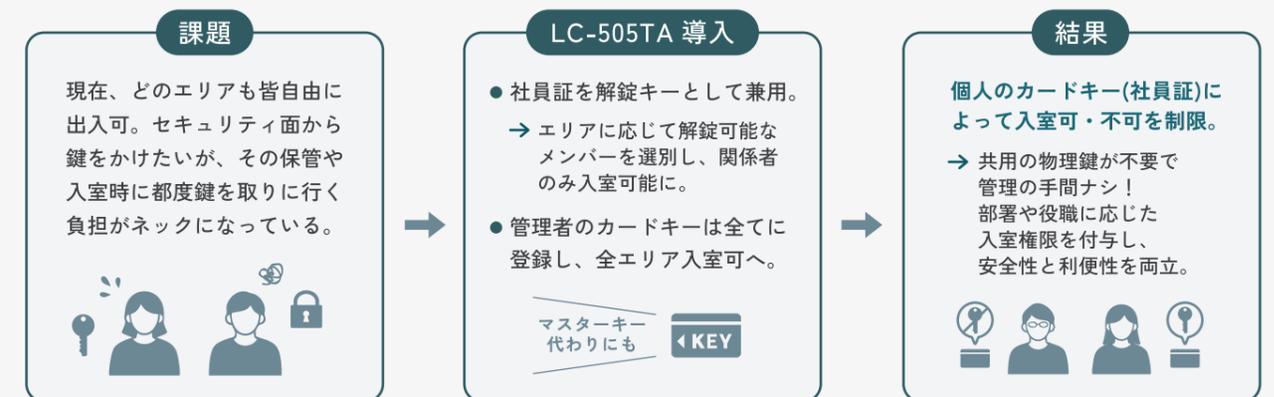
運用イメージ

● お客様 (Guest) ● 従業員 (Staff) ● 支配人 (Manager)



ラウンジ等、利用客を含め色々な人が自由に過ごせるエリアは開放し、関係者以外立ち入り禁止エリアは施錠。同じカードキーで複数カ所解錠することもでき、対象に応じて解錠権限を選択できます。

エリア制限



設置事例

バックヤード以外にも /

宿泊施設や飲食店によって入室管理が必要な場所は多岐にわたります。LC-505TAは、

- ☑ 引き戸 ☑ 開き戸 ☑ 細框 に設置でき、
- ☑ 電池式 ☑ 配線工事不要 の為、

低コストでお急ぎの案件にも対応可能です。

ホテル・旅館

- スタッフルーム
- 従業員通用口
- 空調機械室
- VIPルーム
- 宿泊者専用の喫煙所
- 宿泊者専用のジム

レストラン・カフェ

- スタッフルーム
- 従業員通用口
- 厨房出入口
- 倉庫・パントリー
- 店舗内トイレ